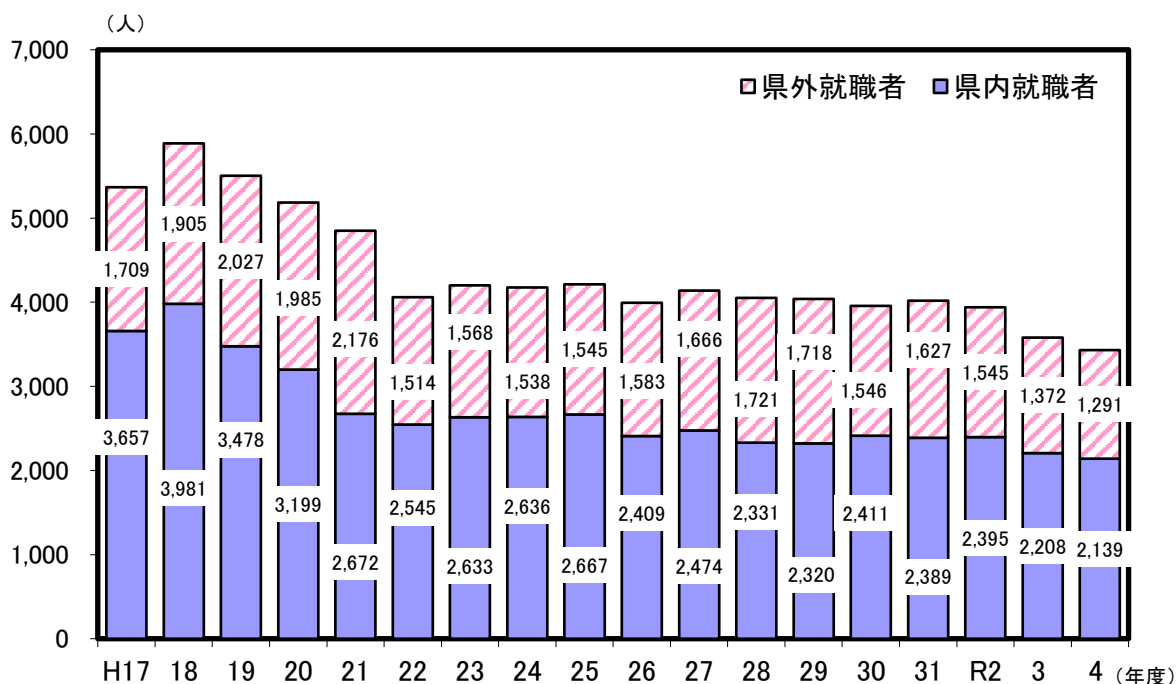


熊本県の高校卒業者の就職状況の推移



解 説

【概要】

令和4年3月の県内高等学校卒業者14,388人のうち3,430人が就職したが、このうち、県外への就職者は1,291人であり、37.6%が県外就職となった。

平成17年度からの就職者総数の推移をみると、平成18年度に一旦増加したが、以降減少傾向となり、平成22年度から横ばい傾向にあったものの令和に入り減少傾向となっている。

○県外への就業・通学割合

他県へ通勤・通学をする者の数÷夜間人口のうち通勤・通学する人口×100

○高卒者県外就職率

高卒者県外就職者数÷高卒者就職者総数×100

○夜間人口

県内に常住する人口（人が寝泊まりする場所での人口）

○県外からの就業・通学割合

昼間人口のうち他県に常住する者の数÷昼間人口×100

○昼間人口

県内常住人口－県外への通勤・通学者＋県外からの通勤・通学者（※夜間勤務、夜間通学については、便宜上昼間人口とみなし、含んでいる。また買い物客などの非定期的な移動については含んでいない。）

○昼夜間人口比率

夜間人口100人当たりの昼間人口の割合

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*3、*4 「国勢調査」 総務省統計局 *2 「学校基本調査」 文部科学省	令和2年10月1日 令和4年5月1日	5年 毎年